

卵子採取ならびに凍結保存をご希望されるみなさんへ

加藤レディースクリニック

初めに

がん治療を受けられると、抗がん剤や放射線照射の副作用により、卵巣機能が低下して閉経することがあります。治療後に閉経してしまった時の為に、卵子や受精卵を凍結保存する方法があります。凍結保存した卵子からの出生児は、海外を含めると1000名以上と報告されています。

卵子の採取（採卵）

1回の採卵には4-5回の通院が必要になります。採卵は約1カ月に1回行う事が出来、平均で1~2個卵子を回収できますが、0個の時もあります。卵子は、超音波装置で卵巣を観察しながら、膣から卵巣を針で穿刺して回収します。非常に細い針を使用しますので、採卵時の卵巣からの出血はほとんど起こりません。

卵子保管の期限

43歳以下の患者様が卵子保存の対象です。保管期間は50歳のお誕生日までとします。

受診される前に

卵子の保存を希望される方は、当院問合せ窓口(03-3366-3777)にお電話頂き、がん患者様で卵子保存をご希望されている旨をお申し出下さい。現在の健康状態等の理由から治療をお受け出来ない場合もございます。

費用

自費診療となります。概算ですが、初回の採卵で35-40万円前後、2回目以降は25-30万円前後です。

来院頂く際の持ち物

- ◇ 健康保険証 ◇ 写真付き身分証明証
- ◇ 紹介状（診療情報提供書）：当院HPよりダウンロードし原疾患主治医に提出してお使い下さい。原疾患治療病院の紹介状をお持ち頂いても構いませんが、その場合は下記の内容を含む書類を作成して頂けます様お願いします。

《紹介状内容》

- 原疾患名
- 手術日（予定日を含む）
- 放射線治療開始予定日
- 化学療法開始予定日
- ホルモン受容体の有無
- 排卵誘発剤及びホルモン剤使用の可否
- 採卵可能な全身状態であるか否か

以上